

# Cisco IOSソフトウェア 巧妙に細工された IPv6 パケット サービス拒否の脆弱性

**High**      アドバイザリーID : cisco-sa-[CVE-20140326-ipv6](#)      [CVE-2014-2113](#)  
初公開日 : 2014-03-26 16:00  
バージョン 1.0 : Final  
CVSSスコア : [7.8](#)  
回避策 : [Yes](#)  
Cisco バグ ID : [CSCui59540](#)

**日本語による情報は、英語による原文の非公式な翻訳であり、英語原文との間で内容の齟齬がある場合には、英語原文が優先します。**

## 概要

Cisco IOSソフトウェアおよび Cisco IOS XE ソフトウェアの IP バージョン 6(IPv6) プロトコルスタックの実装の脆弱性はリモート攻撃者非認証により有効になる IPv6 がある影響を受けたデバイスの I/Oメモリ枯渇を引き起こすようにする可能性があります。脆弱性は影響を受けたデバイスが不正な IPv6 パケットを処理するとき引き起こされます。

この脆弱性に対処するソフトウェア アップデートは、すでにシスコからリリースされています。この脆弱性を軽減する回避策がありません。

このアドバイザリーは、次のリンクより確認できます。

[326-ipv6](#)

注: 2014 年 3月 26 日、Cisco IOSソフトウェア Security Advisory によって組み込まれる書は 6 Cisco Security Advisory が含まれています。すべてのアドバイザリーは Cisco IOSソフトウェアの脆弱性に対処します。各 Cisco IOSソフトウェア Security Advisory は正しい行進 2014 のすべての Cisco IOSソフトウェア脆弱性はパブリケーションを組み込んだことアドバイザリー、また Cisco IOS ソフトウェア リリースで詳述される脆弱性を解決する Cisco IOS ソフトウェア リリースをリストします。

個々のパブリケーション リンクは Cisco イベント応答にあります: 半年ごと Cisco IOSソフトウェア Security Advisory は次のリンクでパブリケーションを組み込みました:

[http://www.cisco.com/web/about/security/intelligence/Cisco\\_ERP\\_mar14.html](http://www.cisco.com/web/about/security/intelligence/Cisco_ERP_mar14.html)

## 該当製品

# 修正済みソフトウェア

`show ipv6 interface brief` コマンドが発行されるとき Cisco IOSソフトウェアまたは Cisco IOS XE ソフトウェア リリースの影響を受けたバージョンを実行する Cisco デバイスにおよび割り当てられた IPv6 アドレスの `show interfaces` をために有効になる IPv6 があります。

`show ipv6 interface brief` コマンドは IPv6 が無効である場合 Cisco IOSソフトウェアまたは Cisco IOS XE ソフトウェア リリースの実行バージョンが IPv6 をサポートしなければ表示しなかったり、または IPv6 アドレスのインターフェイスを示しませんエラーメッセージを。システムはどちらのシナリオでも脆弱ではないです。

次の例は IPv6 のために有効になる Cisco IOSソフトウェアを実行するデバイスで発行される

`show ipv6 interface brief` コマンドからの出力を示したものです: `router>show ipv6 interface brief`

```
FastEthernet0/0          [up/up]
  FE80::222:90FF:FEB0:1098
  2001:DB8:2:93::3
  200A:1::1
FastEthernet0/1          [up/up]
  FE80::222:90FF:FEB0:1099
  2001:DB8:2:94::1
Serial0/0/0              [down/down]
  unassigned
Serial0/0/0.4            [down/down]
  unassigned
Serial0/0/0.5            [down/down]
  unassigned
Serial0/0/0.6            [down/down]
```

unassigned IPv6 プロトコルはインターフェイスコンフィギュレーションコマンド **IPv6 アドレス <IPv6 address>** か **IPv6 イネーブル**が設定にある場合有効になります; ただし、両方ともあるかもしれません。次の例は両方の脆弱な設定に提供を示します: `interface`

```
FastEthernet0/1
  ipv6 address 2001:0DB8:C18:1::/64 eui-64
!
interface FastEthernet0/2
```

`ipv6 enable` 物理的のか論理インターフェイスで有効になる IPv6 と Cisco IOSソフトウェアが Cisco IOS XE ソフトウェアを実行するデバイスは **IPv6 ユニキャストルーティング**がグローバルに無効でも脆弱です (すなわち、デバイスは IPv6 パケットをルーティングしていません)。

Cisco 製品で稼働している Cisco IOS ソフトウェア リリースを確認するには、機器にログインし `show version` コマンドを実行してシステムバナーを表示させます。"Internetwork Operating System Software"、"Cisco IOS Software" あるいはこれらに類似するシステムバナーによってデバイスで Cisco IOS ソフトウェアが稼働していることを確認できます。その後ろにイメージ名が括弧の間に表示され、続いて "Version" と Cisco IOS ソフトウェア リリース名が表示されます。他の Cisco 機器では、`show version` コマンドがない場合や、表示が異なる場合があります。

ます。

次の例は、Cisco IOS ソフトウェア リリースが 15.2(4)M5、インストールされたイメージ名が C3900-UNIVERSALK9-M であるシスコ製品を示しています。

```
Router> show version
Cisco IOS Software, C3900 Software (C3900-UNIVERSALK9-M), 15.2(4)M5, RELEASE SOFTWARE
(fc2)
Technical Support: http://www.cisco.com/techsupport
Copyright (c) 1986-2013 by Cisco Systems, Inc.
Compiled Fri 13-Sep-13 16:44 by prod_rel_team
Router> show version
Cisco IOS Software, C3900 Software (C3900-UNIVERSALK9-M), 15.2(4)M5, RELEASE SOFTWARE
(fc2)
Technical Support: http://www.cisco.com/techsupport
Copyright (c) 1986-2013 by Cisco Systems, Inc.
Compiled Fri 13-Sep-13 16:44 by prod_rel_team
```

Cisco IOS ソフトウェア リリース 命名規則についてのその他の情報は [白書](#) で利用できます：  
[Cisco IOS および NX-OS ソフトウェア レファレンスガイド](#)。

## 脆弱性を含んでいないことが確認された製品

以下の製品はこの脆弱性から影響を受けません：

- Cisco IOS XR ソフトウェア
- Cisco NX-OS ソフトウェア
- Cisco ASA ソフトウェア

他のシスコ製品において、このアドバイザリの影響を受けるものは現在確認されていません。

### 改訂履歴

リビジョン 1.0	2014-March-26	Initial public release.
-----------	---------------	-------------------------

### 利用規約

本アドバイザリは無保証のものとしてご提供しており、いかなる種類の保証も示唆するものではありません。本アドバイザリの情報およびリンクの使用に関する責任の一切はそれらの使用者にあるものとします。また、シスコは本ドキュメントの内容を予告なしに変更したり、更新したりする権利を有します。

本アドバイザリの記述内容に関して情報配信の URL を省略し、単独の転載や意識を施した場合、当社が管理した情報とは見なされません。そうした情報は、事実誤認を引き起こしたり、重要な情報が欠落していたりする可能性があります。このドキュメントの情報は、シスコ製品のエンドユーザを対象としています。